

2017年5月期第2決算期 決算説明資料

VILLAGE/VANGUARD
EXCITING BOOK STORE

業績報告 連結

■決算ダイジェスト(連結)	P.5~P.6
■PL	P.7
■BS	P.8
■CF	P.9

株式会社ヴィレッジヴァンガード コーポレーション(単体)

業績報告 P.10

■決算ダイジェスト(単体)	P.11
■2017年度の取組み~中長期の業績改善に向けて	P.12~P.13
■PL	P.14
■BS	P.15
■CF	P.16
■商品ジャンル別売上高構成	P.17
■営業利益分析	P.18
■既存店売上昨対	P.19
■たな卸資産のコントロール	P.20
■出店計画	P.21

補足資料(単体) P.22

■理念	P.23
■会社概要(連結)	P.24
■事業紹介	P.25
■出店状況	P.26
■商品提案	P.27
■商品提案-VV的ハロウィン-	P.28
■商品セレクト	P.29

株式会社Village Vanguard Webbed(単体)

■会社概要	P.31
■業績報告と売上昨対	P.32
■さらなる成長に向けて	P.33

注 記

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略等は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる仮定を前提としております。

実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

業績報告 連結

(単位:百万円)

連結

	予算	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	差額	予算比 (%)
売上高	17,416	100.0	16,483	100.0	△ 932	94.6
売上総利益	7,106	40.8	6,581	39.9	△ 524	92.6
販売管理費	7,233	41.5	6,936	42.1	△ 297	95.9
営業利益	△ 127	-0.7	△ 354	-2.1	△ 226	-
経常利益	△ 238	-1.4	△ 495	-3.0	△ 256	-
当期純利益	△ 525	-3.0	△ 780	-	△ 255	-

VV

-仕入不足、新商材の開拓の遅れにより売上不振。在庫ロス額増加が起因となり、粗利が悪化し利益予算未達。下期は売上の底上げと、引き続きコスト削減に取り組む。

webbed

-クリエイター商品・限定商品が好調、更なる拡充を目指す。

ヴィレッジ ヴァンガード

	予算	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	差額	予算比 (%)
売上高	16,917	100.0	15,969	100.0	△ 948	94.4
売上総利益	6,818	40.3	6,285	39.4	△ 532	92.2
販売管理費	6,897	40.8	6,629	41.5	△ 267	96.1
営業利益	△ 78	-0.5	△ 343	-2.2	△ 264	-
経常利益	△ 187	-1.1	△ 483	-3.0	△ 296	-
当期純利益	△ 396	-2.3	△ 685	-	△ 288	-

・既存店昨対 95.6%

-仕入不足による売上低下、新商材の開拓の遅れにより不振

・粗利△532M

-在庫ロス額 608M(予算比+305M)により粗利が大幅に悪化

・販管費△267M

-売上連動する経費の減少、コスト削減への取組みにより予算達成

2017年5月期2Q 決算ダイジェスト(連結前期比)

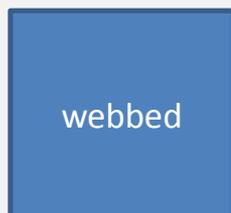
(単位:百万円)

	2015年5月期 2Q			2016年5月期 2Q			2017年5月期 2Q		
	営業利益	増減	前期比	営業利益	増減	前期比	営業利益	増減	前期比
ヴィレッジヴァンガード	94	769	-	△54	△149	-	△343	△288	-
チチカカ	225	△96	70	△127	△352	-	-	127	-
VV Webbed	△0	△5	-	3	4	-	6	2	153.4
VV HongKong	△28	△0	-	△21	7	-	△3	17	-
VV Taiwan	△10	△0	-	△5	5	-	-	5	-
Titicaca HongKong	25	△17	59.3	5	△19	22.2	△20	△26	-
V&T	△6	△6	-	△10	△3	-	△27	△16	-
その他調整等	△20	△51	-	△12	7	-	34	46	-
連結	279	589	-	△221	△500	-	△354	△132	-

<対前期比分析>



- 一人当たりの客単価は上昇するも、ヒット商品不足により客数減少、売上苦戦。 営業減益
 - 店舗数は前期末比純減3店(376店舗)。既存店昨対95.6%により売上減
 - 仕入、在庫コントロールは定着。しかしながら、売上減の影響により粗利は減少
 - 人件費増加するも、売上減に伴う変動費用、株主優待費用が減少し、販売管理費は減少



- クリエイター商品・限定商品の売上は順調に伸び、営業黒字
 - クリエイター商品・限定商品の好調により売上増 (対前年120.2% 公式通販は151.9%)
 - 人件費増、売上増加に伴う販売手数料増加により費用増加

(単位:百万円)

	2015年5月期(実績)		2016年5月期(実績)		2017年5月期(実績と計画)			
	2Q累	4Q累	2Q累	4Q累	1Q累	2Q累	3Q累(計画)	4Q累(計画)
売上高	21,990	46,025	21,648	46,758	8,520	16,483	26,756	35,737
計画比(%)	101.4	100.4	98.0	102.4	95.1	94.6	-	-
前期比(%)	108.6	105.3	98.4	128.6	-	-	-	-
売上総利益	9,955	20,548	9,791	20,218	3,505	6,581	10,742	14,381
計画比(%)	106.0	102.9	100.3	103.6	95.8	92.6	-	-
前期比(%)	120.7	115.3	98.4	132.4	-	-	-	-
販売管理費	9,676	19,787	10,013	20,490	3,391	6,936	10,553	14,140
計画比(%)	100.5	101.6	101.0	102.9	95.0	95.9	-	-
前期比(%)	113.0	110.8	103.5	147.5	-	-	-	71.1
人件費	4,197	8,552	4,419	9,026	1,678	3,354	5,051	6,716
計画比(%)	96.5	100.9	100.3	100.8	98.7	99.0	-	-
前期比(%)	108.6	107.8	105.3	142.5	-	-	-	-
地代家賃	2,320	4,848	2,353	4,969	827	1,629	2,578	3,385
計画比(%)	100.4	101.4	96.0	98.9	94.0	94.9	-	-
前期比(%)	112.5	109.9	101.4	147.5	-	-	-	-
減価償却費	391	828	450	926	119	240	364	495
計画比(%)	91.0	97.9	108.5	101.9	99.6	98.8	-	-
前期比(%)	106.4	104.9	115.1	203.2	-	-	-	-
営業利益	279	761	△ 221	△ 271	114	△ 354	189	241
計画比(%)	-	153.8	-	-	125.8	-	-	-
前期比(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益	295	804	△ 246	△ 348	46	△ 495	43	90
計画比(%)	-	151.0	-	-	45.6	-	-	-
前期比(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期純利益	66	69	△ 408	△ 4,353	△ 148	△ 780	△ 435	△ 784
計画比(%)	-	114.5	-	-	-	-	-	-
前期比(%)	-	-	-	-	-	-	-	-

2015年5月期2Q末において、予算の修正をしております。2015年5月期4Q累の計画比は、修正予算比となっております。
 2016年5月期3Q末において、予算の修正をしております。2016年5月期4Q累の計画比は、修正予算比となっております。
 2017年5月期2Q末において、予算の修正をしております。2017年5月期4Q累の計画比は、修正予算比となっております。

(単位:百万円)

	2015年5月期(実績)		2016年5月期(実績)		2017年5月期 (実績)
	2Q	4Q	2Q	4Q	2Q
流動資産	26,487	25,124	26,648	23,685	22,988
構成比(%)	78.7	76.8	78.0	81.6	83.5
現金および預金	2,820	2,302	2,662	3,990	3,369
構成比(%)	8.4	7.0	7.8	13.7	12.2
商品	20,660	19,911	21,658	17,709	18,045
構成比(%)	61.4	60.9	63.4	61.0	65.5
その他流動資産	3,006	2,910	2,327	1,985	1,574
構成比(%)	8.9	8.9	6.8	6.8	5.7
固定資産	7,183	7,573	7,523	5,347	4,540
構成比(%)	21.3	23.2	22.0	18.4	16.5
流動負債	11,283	10,704	11,895	11,592	10,374
構成比(%)	33.5	32.7	34.8	39.9	37.7
固定負債	10,261	9,781	10,588	9,751	10,345
構成比(%)	30.5	29.9	31.0	33.6	37.6
純資産	12,125	12,212	11,688	7,689	6,809
構成比(%)	36.0	37.4	34.2	26.5	24.7
総資産	33,670	32,698	34,171	29,033	27,528
構成比(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

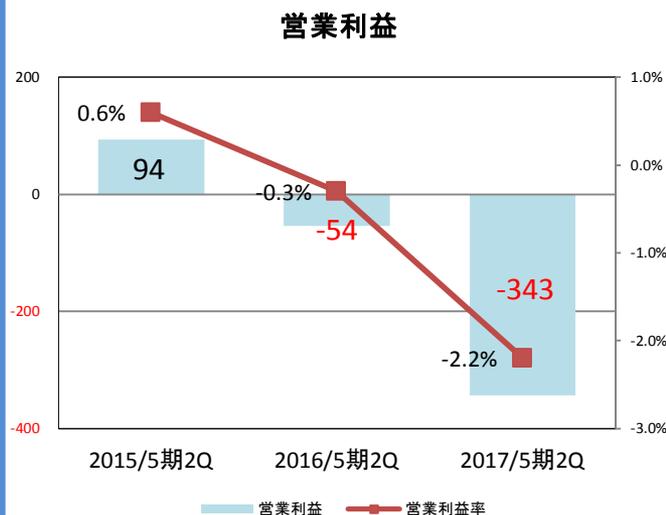
(単位:百万円)

	2015年5月期(実績)		2016年5月期(実績)		2017年5月期 (実績)
	2Q	4Q	2Q	4Q	2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 308	934	△ 382	2,236	△ 738
棚卸資産の増減額	△ 1,982	△ 1,228	△ 1,743	732	△ 1,448
その他	1,674	2,162	1,361	1,504	710
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 982	△ 1,756	△ 617	△ 1,043	△ 3,063
有形固定資産の取得による支出	△ 700	△ 1,200	△ 485	△ 758	△ 83
子会社関係の収支	0	0	0	0	△ 2,871
その他	△ 281	△ 555	△ 132	△ 284	△ 109
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,440	1,438	1,377	535	3,179
現金および現金同等物の増加額	1,181	663	379	1,708	△ 621
期首残高	1,618	1,618	2,282	2,282	3,990
期末残高	2,800	2,282	2,662	3,990	3,369
フリーキャッシュ・フロー	△ 1,290	△ 822	△ 999	1,193	△ 3,801
フリーキャッシュ・フロー(子会社関係の収支を除く)	△ 1,290	△ 822	△ 999	1,193	△ 930

業績報告 単体(VV)

営業利益の推移

(単位:百万円)



■ 売上 : 既存店昨対 95.6%

- 前期比 売上高△652M
- 仕入不足による売上低下、書籍売上の不調

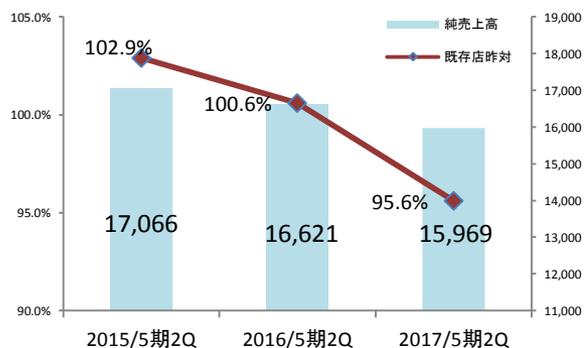
■ 原価率 : 60.6% 同年前期比+1.5pt

- 在庫ロスの増加(+2.0pt)により売上原価悪化

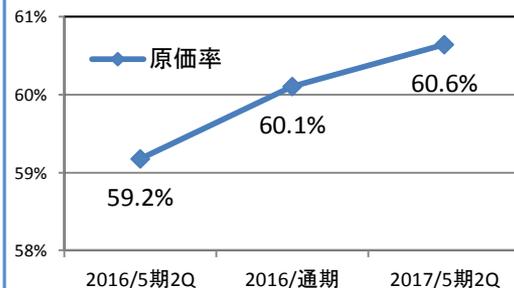
■ 販管費 : 前期比△210M減少

- 株主優待引当金繰入額の減少△161M
- 旅費交通費、物流コスト削減への取り組み

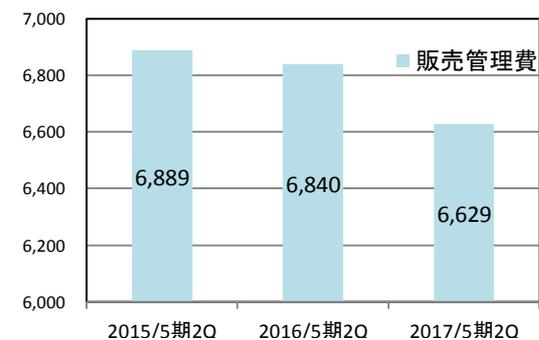
売上高の推移



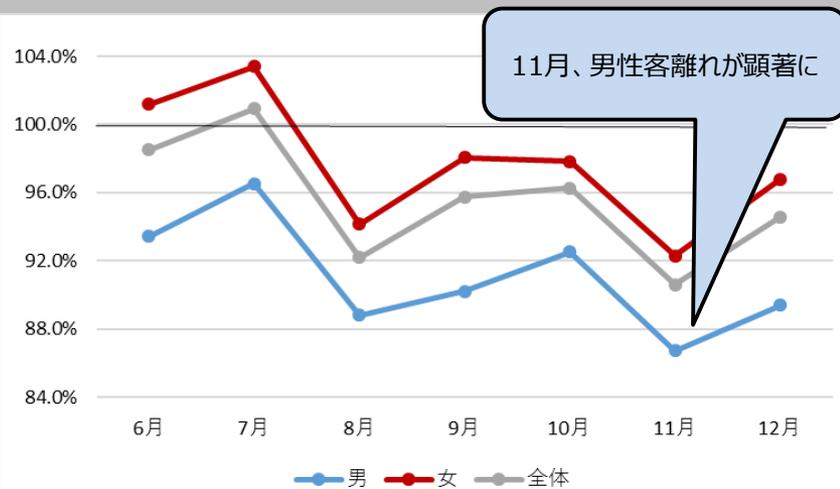
原価率の推移



販売管理費の推移



客層別 月別既存店売上昨対



11月累計昨対

男性客 昨対： 91.2%
 女性客 昨対： 97.5%
 合計 昨対： 95.6%

今期昨対(11月累計)では、男性客昨対が91.2%と大きく前年割れとなる。特に30代男性昨対が89.0%と低調。

下期売上回復に向けて、商品開発に加え、離れた客層を呼び戻すため、集客効果が得られるイベントの施策を打ち出す。

★集客施策《イベント・商品企画》



30代40代の男性に向けて

あの「ミスター味っ子」でおなじみの寺沢大介先生の原画展、トークショー。
 寺沢先生とVVとのコラボグッズの販売も行う。懐かしの世代にはたまらない特別企画。
 イオンモール高知、イオン長久手、イオン名古屋茶屋にて開催。



お子様

その親御世代に向けて

イオンモール大日にて、小学生のお仕事体験の企画でPOP描きにチャレンジしていただく。
 お子様から親世代。世代を超えて愛される店を目指す。



商品企画

VVでしか買えないVVオリジナル商品「だし汁の湯」
 「一升瓶抱き枕」発売。
 SNSで話題となり、一升瓶抱き枕はオンライン店は品切れとなる。

中長期の取組み ~フード事業の展開~

ダイナー事業

ターゲットセグメント(30代以上)拡大への取組み
人口の逆三角形化(10代・20代人口減少)に対応

ホームカミング事業

2016年5月期の取組み課題と成果

- ・ブランド認知度の向上
⇒ コラボ(ぐで玉バーガー)、ドラマ、王様のランチ1位!
- ・「おいしさ」「サービスの質」の追求
⇒ 食材変更(クロッド肉使用)、調理を炭火焼(2店舗)!
- ・人材の育成
⇒ 新店展開への人材が育つ



2016年5月期の取組み課題と成果

- ・食品業態としての基盤づくり ⇒ 専属バイヤー制導入
- ・POS活用、MD施策 ⇒ 売れ筋商品、シーズン商品
- ・集客UP ⇒ 物産展の実施
- ・独自性の創出 ⇒ 書籍・雑貨を取り入れた空間づくり

売上成長!!



国産・食品
オンリーに
イメチェン

2016年
東海地方
再上陸!!



イオンモール長久手 12月オープン!!



年度内
あと2店
OP予定



イオンモール長久手 12月オープン!!

	2015年5月期(実績)		2016年5月期(実績)		2017年5月期(実績と計画)				(単位:百万円)
	2Q累	4Q累	2Q累	4Q累	1Q累	2Q累	3Q累(計画)	4Q累(計画)	
売上高	17,066	36,367	16,621	36,360	8,263	15,969	25,967	34,747	
計画比(%)	102.2	101.3	98.8	99.9	95.0	94.4	-	-	
前期比(%)	104.2	101.7	97.4	100.0	96.9	96.1	95.5	95.6	
売上総利益	6,983	15,266	6,785	14,519	3,333	6,285	10,308	13,861	
計画比(%)	108.9	108.2	99.7	101.0	95.5	92.2	-	-	
前期比(%)	120.8	118.0	97.2	95.1	95.5	92.6	94.2	95.5	
販売管理費	6,889	13,889	6,840	13,824	3,232	6,629	10,098	13,596	
計画比(%)	100.9	101.9	101.2	99.6	95.2	96.1	-	-	
前期比(%)	106.7	104.3	99.3	99.5	100.4	96.9	97.9	98.4	
人件費	3,138	6,334	3,206	6,426	1,645	3,282	4,943	6,587	
計画比(%)	97.8	100.2	103.0	98.7	98.7	99.4	-	-	
前期比(%)	104.4	103.1	102.2	101.5	103.7	103.6	103.1	102.5	
地代家賃	1,606	3,369	1,554	3,338	770	1,517	2,425	3,231	
計画比(%)	97.2	99.8	99.7	100.4	99.6	95.0	-	-	
前期比(%)	103.8	101.9	96.8	99.1	97.6	97.6	97.3	96.8	
減価償却費	218	456	272	563	117	236	360	491	
計画比(%)	84.5	94.7	111.4	99.9	99.7	98.8	-	-	
前期比(%)	93.4	93.1	124.4	123.5	88.9	86.9	86.5	87.4	
営業利益	94	1,376	△ 54	694	101	△ 343	210	264	
計画比(%)	-	286.3	-	141.2	103.8	-	-	-	
前期比(%)	-	-	-	50.5	37.4	-	33.5	38.1	
経常利益	138	1,429	△ 52	709	31	△ 483	66	115	
計画比(%)	-	263.8	-	139.3	29.1	-	-	-	
前期比(%)	-	-	-	49.7	12.8	-	10.4	16.3	
当期純利益	△ 15	967	△ 153	△ 4,546	△ 102	△ 685	△ 197	△ 512	
計画比(%)	-	660.7	-	-	-	-	-	-	
前期比(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	

2015年5月期2Q末において、予算の修正をしております。2015年5月期4Q累の計画比は、修正予算比となっております。
2016年5月期3Q末において、予算の修正をしております。2016年5月期4Q累の計画比は、修正予算比となっております。
2017年5月期2Q末において、予算の修正をしております。2017年5月期4Q累の計画比は、修正予算比となっております。

(単位:百万円)

	2015年5月期(実績)		2016年5月期(実績)		2017年5月期 (実績)
	2Q	4Q	2Q	4Q	2Q
流動資産	20,574	20,575	22,234	21,625	22,694
構成比(%)	79.5	78.2	77.9	82.5	83.4
現金および預金	1,355	1,041	1,863	3,640	3,269
構成比(%)	5.2	4.0	6.5	13.9	12.0
商品	16,969	16,601	18,044	16,466	17,909
構成比(%)	65.6	63.1	63.2	62.8	65.8
その他流動資産	2,249	2,932	2,326	1,518	1,514
構成比(%)	8.7	11.1	8.2	5.8	5.6
固定資産	5,302	5,723	6,301	4,582	4,530
構成比(%)	20.5	21.8	22.1	17.5	16.6
流動負債	8,017	7,515	8,804	11,099	10,070
構成比(%)	31.0	28.6	30.9	42.4	37.0
固定負債	6,540	6,460	7,676	7,432	10,271
構成比(%)	25.3	24.6	26.9	28.4	37.7
純資産	11,318	12,323	12,055	7,674	6,881
構成比(%)	43.7	46.9	42.2	29.3	25.3
総資産	25,876	26,298	28,536	26,207	27,224
構成比(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(単位:百万円)

	2015年5月期(実績)		2016年5月期(実績)		2017年5月期 (実績)
	2Q	4Q	2Q	4Q	2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 583	716	117	2,291	△ 691
棚卸資産の増減額	△ 1,697	△ 1,329	△ 1,442	135	△ 1,443
その他	1,113	2,046	1,559	2,155	751
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 278	△ 1,211	△ 1,235	△ 1,670	△ 2,859
有形固定資産の取得による支出	△ 382	△ 619	△ 245	△ 432	△ 83
子チカカ関係の収支	△ 250	△ 500	△ 915	△ 1,044	△ 2,620
その他	354	△ 91	△ 75	△ 194	△ 156
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,115	431	1,960	1,998	3,179
現金および現金同等物の増加額	256	△ 57	842	2,618	△ 370
期首残高	1,079	1,079	1,021	1,021	3,640
期末残高	1,335	1,021	1,863	3,640	3,269
フリーキャッシュ・フロー	△ 861	△ 494	△ 1,118	621	△ 3,551
フリーキャッシュ・フロー(子チカカ関係の収支を除く)	△ 611	△ 949	△ 202	1,665	△ 930

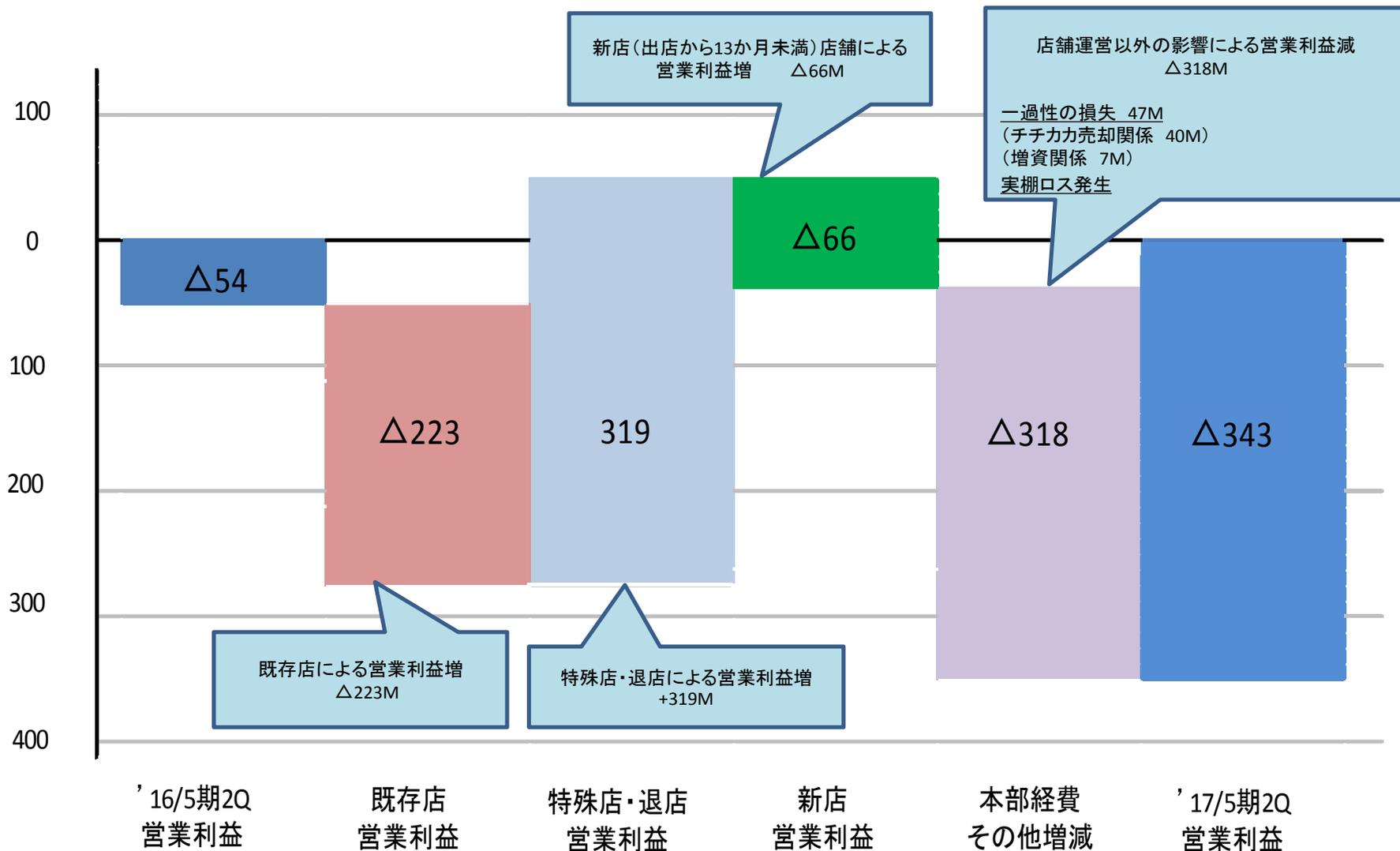
商品ジャンル別売上高構成

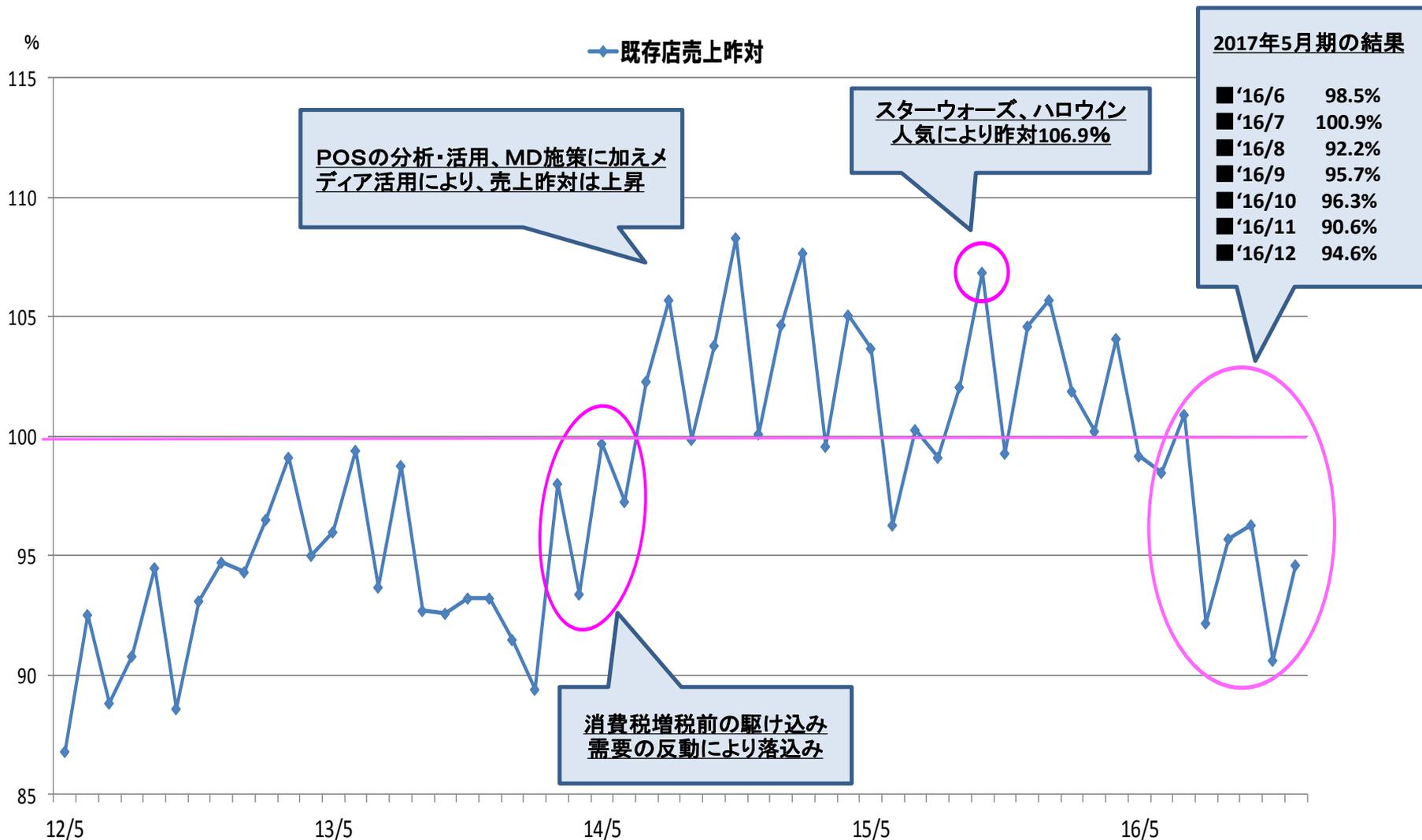
(単位:百万円)

	2015年5月期				2016年5月期				2017年5月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
SPICE	7,482	14,358	23,145	30,960	7,238	14,095	23,097	30,892	6,995	13,546	-	-
構成比(%)	83.4	84.3	85.4	85.6	85.4	85.3	85.7	85.7	85.3	85.5	-	-
うち商品本部	2,250	4,464	7,508	10,032	2,353	4,798	8,407	11,295	2,548	5,114	-	-
構成比(%)	25.1	26.2	27.7	27.7	27.8	29.0	31.2	31.4	31.1	32.3	-	-
うち商品本部以外	5,231	9,893	15,636	20,927	4,884	9,296	14,690	19,597	4,446	8,432	-	-
構成比(%)	58.3	58.1	57.7	57.9	57.6	56.3	54.5	54.4	54.2	53.2	-	-
書籍	699	1,333	2,040	2,727	658	1,308	2,126	2,835	642	1,230	-	-
構成比(%)	7.8	7.8	7.5	7.5	7.8	7.9	7.9	7.9	7.8	7.8	-	-
NM(ニューメディア)	483	871	1,289	1,677	390	783	1,249	1,624	399	761	-	-
構成比(%)	5.4	5.1	4.8	4.6	4.6	4.7	4.6	4.5	4.9	4.8	-	-
その他	304	468	629	791	189	335	492	674	166	313	-	-
構成比(%)	3.4	2.8	2.3	2.2	2.2	2.0	1.8	1.9	2.0	2.0	-	-
合計	8,969	17,032	27,105	36,157	8,477	16,522	26,966	36,026	8,203	15,852	-	-
構成比(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-

営業利益分析

(単位:百万円)



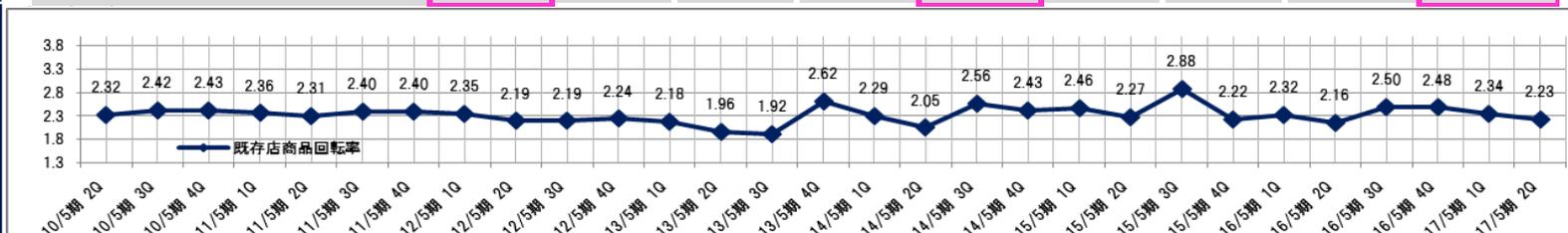


たな卸資産のコントロール

既存店 たな卸資産 の動向

(単位:百万円)	15/5期 2Q	15/5期 3Q	15/5期 4Q	16/5期 1Q	16/5期 2Q	16/5期 3Q	16/5期 4Q	17/5期 1Q	17/5期 2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 583	△ 213	716	407	117	1,190	2,291	△ 0.8	△ 691
■税引前当期純利益	56	366	1,116	230	△ 80	△ 157	△ 4,380	△ 53	△ 602
■たな卸資産の増減額	△ 1,697	△ 1,091	△ 1,329	△ 258	△ 1,442	△ 610	135	△ 398	△ 1,443
たな卸資産の増減額/既存店	△ 1,143	△ 742	△ 660	14	△ 911	△ 70	545	△ 328	△ 1,120
たな卸資産の増減額/新店	△ 390	△ 391	△ 703	△ 181	△ 96	△ 170	△ 262	△ 79	△ 282
たな卸資産の増減額/その他	△ 163	42	34	△ 91	△ 434	△ 369	△ 147	8	△ 40
■その他	1,113	511	929	665	1,405	1,800	6,540	451	1,354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 278	△ 393	△ 1,211	△ 459	△ 1,235	△ 1,342	△ 1,670	△ 2,624	△ 2,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,115	1,053	431	566	1,960	2,535	1,998	1,236	3,179
フリーキャッシュフロー	△ 861	△ 607	△ 494	△ 52	△ 1,118	△ 151	621	△ 2,624	△ 3,551
	チチカカ除く △ 611				チチカカ除く △ 202			チチカカ除く △ 93	チチカカ除く △ 930
既存店店舗数(計算上)	338店	332店	344店	340店	352店	344店	344店	349	351
既存店1店舗あたりの 期首からの在庫増減額	3.3	2.2	2.2	△ 0.0	2.5	0.2	△ 0.5	0.9	3.1

既存店 商品回転率 の推移



※たな卸資産増減内訳の△表示は増加を表しております。

出店計画

	14/5期 (実績)	15/5期 (実績)	16/5期 (実績)	17/5期 (計画と実績)									
	通期	通期	通期	1Q		2Q		3Q		4Q		通期	
				期首計画	実績	期首計画	実績	期首計画	見込	期首計画	見込	期首計画	見込
出店(業態変更含む)	23	16	10	1	1	4	6	4	6	2	2	11	15
ヴィレッジヴァンガード	15	5	7	1	1	2	4	1	2	2	1	6	8
new style	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
QK・HV・HC・アウトレット	4	6	1	0	0	2	2	1	1	0	0	3	3
ダイナー	1	2	0	0	0	0	0	2	3	0	1	2	4
FC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退店(業態変更含む)	13	29	9	4	4	5	6	5	9	3	0	17	19
ヴィレッジヴァンガード	8	22	6	4	4	1	2	3	7	1	0	9	13
new style	2	3	0	0	0	1	1	1	0	2	0	4	1
QK・HV・HC・アウトレット	0	3	2	0	0	2	2	1	2	0	0	3	4
ダイナー	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
FC	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純増	10	-13	1	-3	-3	-1	0	-1	-3	-1	0	-6	-4

補足資料 単体(VV)

【 存 在 理 由 】

我々はヴィレッジヴァンガードという、
 いままで世の中になかった独創的な空間を顧客に提供し続ける。
 ワン・アンド・オンリーのこの空間が美しく、
 力強く進化することを我々は永遠に顧客から求められるであろう。
 我々が立ち止まることは許されない。我々は期待されているのだ。

【 行 動 規 範 】

- 1、仲間こそヴィレッジヴァンガードの強さの源である。
- 2、私たちは個人の自主性と進化に最大の敬意を払い、感謝を惜しまない。
- 3、お客様は常に最上位に位置する存在である。私たちはそのことを片時も忘れてはいけない。
- 4、私たちは常に困難で野心的なミッションに挑戦し続ける。
- 5、私たちはチェーン・オペレーションに頼らない、ワクワクする専門店集団を作り上げる。

会社概要(連結)



■	社名	株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション (証券コード 2769)
■	事業内容	「遊べる本屋」をキーワードに、書籍、SPICE(雑貨類)、ニューメディア(CD・DVD類)を融合的に陳列して販売する小売業
■	本社	愛知県名古屋市名東区上社1丁目901番地
■	代表者	代表取締役会長 菊地敬一 代表取締役社長 白川篤典
■	設立	1998年5月 (創業 1986年11月)
■	資本金	連結 2,246百万円 (2016年5月期) ヴィレッジヴァンガード単体 2,246百万円
■	売上高	連結 46,758百万円 (2016年5月期) ヴィレッジヴァンガード単体 36,360百万円
■	経常利益	連結 △348百万円 (2016年5月期) ヴィレッジヴァンガード単体 709百万円
■	連結子会社	Village Vanguard Webbed 他 海外4社
■	店舗数 (2016年11月末現在)	連結 直営381店舗+FC10店舗(合計: 391店舗) 国内 直営376店舗+FC10店舗(合計: 386店舗) 海外 直営5店舗
■	従業員数 (2016年11月末現在)	連結 正社員496名+臨時雇用者2,703名(合計: 3,199名) ヴィレッジヴァンガード 正社員469名+臨時雇用者2,692名(合計: 3,161名) Village Vanguard Webbed 正社員12名+臨時雇用者2名(合計: 14名) 海外 正社員15名+臨時雇用者9名(合計: 24名)

事業紹介



インショップ店

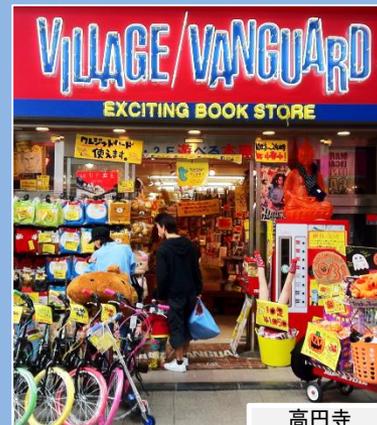


mozoワンダーシティ



ららぽーと立川立飛

路面店



高円寺



イースト



三宮

■ヴィレッジヴァンガード

『遊べる本屋』がコンセプト。本・雑貨・CDなど様々な商材を融合して

ヴィレッジヴァンガードというこれまで世の中になかった独創的な空間をこれからも提供していきます。

new style



nsイオンモール筑紫野



EXCITING FOODS STORE Home Coming



HCイオンタウン防府



VILLAGE/VANGUARD DINER



ダイナー吉祥寺



■new style

大人になっても遊びたい！子供が出来ても楽しみたい！
書籍・CD・アパレル・雑貨なんでもそろそろセレクト
ショップ！！

■HOME COMING

食べるというコトをお客様ともしっかり
もっと楽しめるお店を目指します

■ダイナー

「たかがハンバーガー、されどハンバーガー」
大人のためのハンバーガーショップを展開。しかも
店舗ごとにこだわりのある個性派ぞろい！

出店状況(単体)

店舗データは2016年11月末日現在です。

全国 386店

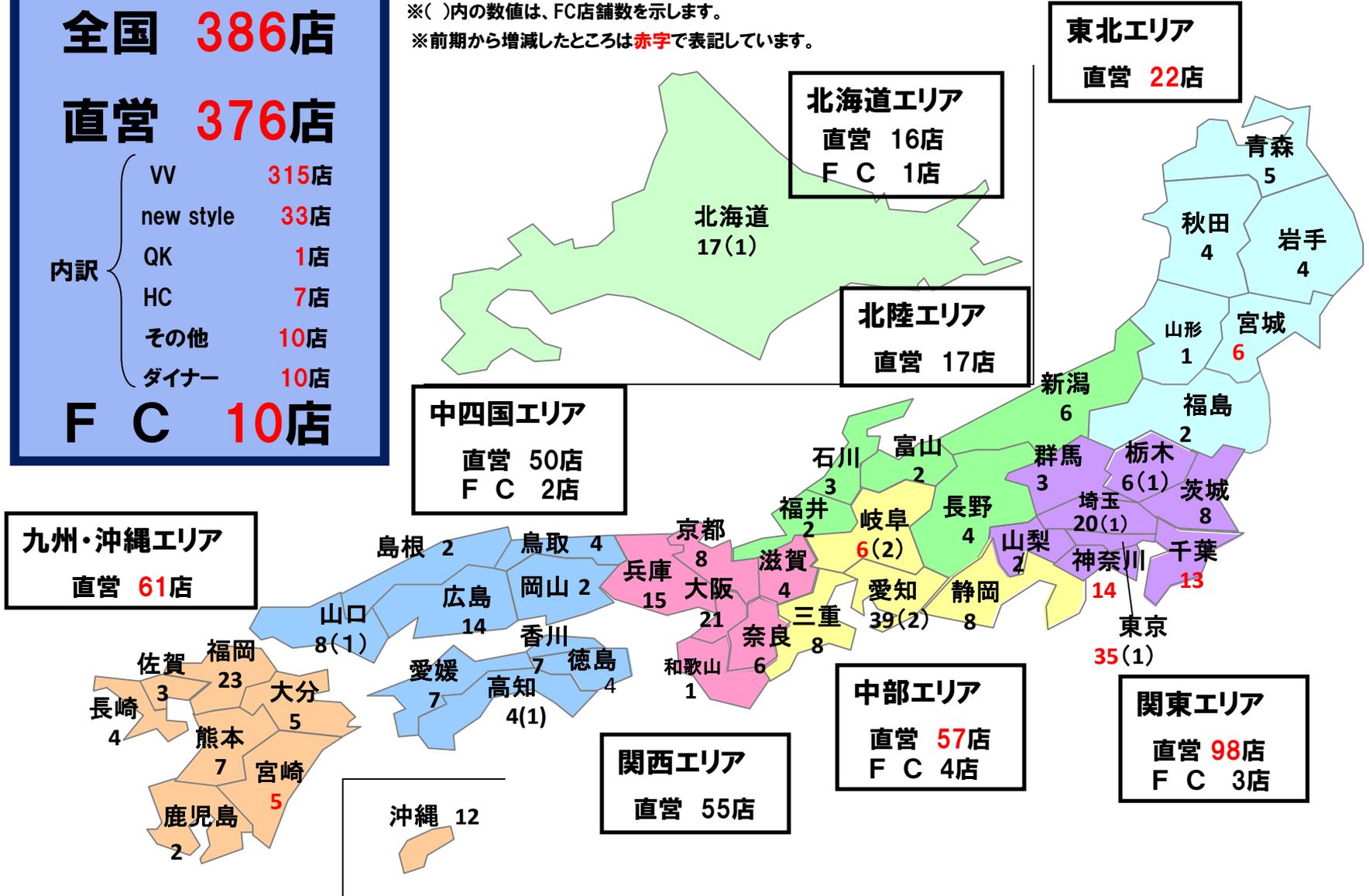
直営 376店

内訳

- VV 315店
- new style 33店
- QK 1店
- HC 7店
- その他 10店
- ダイナー 10店

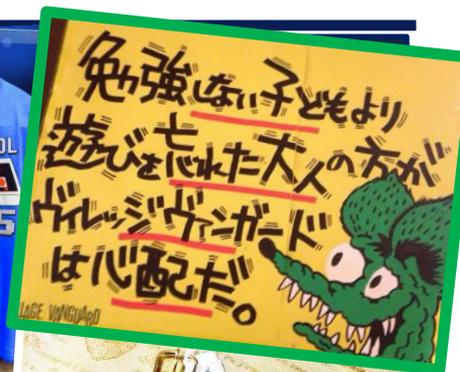
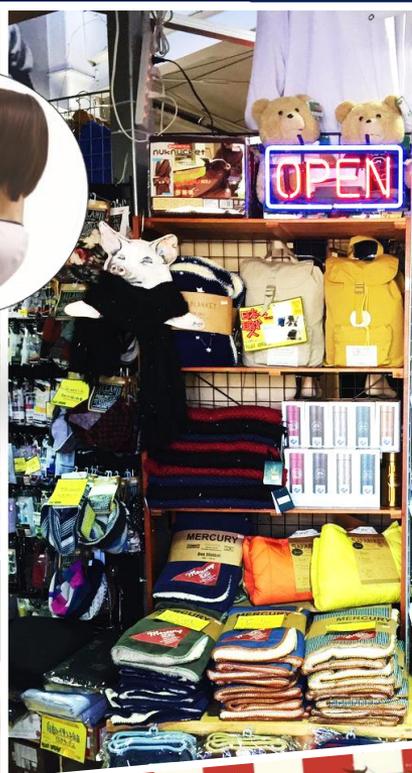
F C 10店

※()内の数値は、FC店舗数を示します。
 ※前期から増減したところは赤字で表記しています。



商品提案

VILLAGE/VANGUARD



商品提案 -VVのハロウィン-



1店舗、1店舗がお客様の顔を見て、品揃えをしています。
人気商品は店舗によって違います。

★印=店長イチオシ商品

ヴィレッジヴァンガード
MOZOワンダーシティ
(愛知県/ショッピングセンター)

ヴィレッジヴァンガード
本店
(愛知県/路面店)

New Style
イオンモール橿原
(奈良県/ショッピングセンター)

世間では・・・

書籍

- ①ポプテピピック/大川ぶくぶ
- ②野原ひろしの名言/大山くまお
- ③『ラブライブ!』ファーストファンブック



★「感0」(かんぜろ)/wataboku

- ①CRAZY TRIP/ケロッピー前田
- ②パルプ/チャールズ プロウスキー
- ③FANTASTIC WORLD /ひらのりょう



★ブルース・リーと101匹ドラゴン大行進 ★スター・ウォーズ ギャラクティックアトラス

- ①プラタモリ 3 函館 川越 奈良 仙台
- ②ルビィのぼうけん/リンダ・リウカス
- ③TAKE 8 IVY/伊藤 紫朗



- ①ハリー・ポッターと呪いの子/ローリングJK
- ②コンビニ人間/村田沙耶香
- ③危険なビーナス/東野圭吾



ニューメディア (CD/DVD)

- ①FAKE WORLD/FAKE TYPE.
- ②ザ・ダム 放流
- ③Issues/イシューズ



★ファーストミニアルバム/SHUYA

- ①A coup de rêves/Ben l'Oncle Soul
- ②Crack/I love you Orchestra
- ③Best Of The Puppini Sisters/ザ・プッピーニ・シスターズ



★Temple of Light /Hilight Tribe

- ①Parade Swing-Disney Parade Collection
- ②NEON/Dani & Debora Gurgel Quarteto
- ③URBAN CAFE



★THE BAY/Suchmos

- ①Are You Happy?/嵐
- ②Fantome/宇多田ヒカル
- ③君の名は。/RADWIMPS



SPICE (雑貨等)

- ①ベヤング 激辛やきそば
- ②VR3D ゴーグル
- ③食パンもちりクッション



★Bean Boozled Jelly Belly

- ①Joyetech eGo A10(電子タバコ)
- ②ベジバック・デニム
- ③温泉ウオッチ



★本店限定バケツトート

- ①Jelly Fishバランスボールチェア
- ②メイクブラシ屋の洗顔ブラシ
- ③フラフリーズ はりねずみ



★ディフィールナチュラル
ハンドクリーム

- ①映画「君の名は。」
- ②ボタニストシャンプー&コンディショナー
- ③乳酸菌ショコラ



株式会社 Village Vanguard Webbed

- 商号 株式会社Village Vanguard Webbed
- 株主構成 株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション 100%
- 事業内容 インターネットに関連する事業(ネット通販など)
- 本社所在地 神奈川県横浜市港北区新横浜2-2-3
- 代表者 代表取締役 平野 貴和
- 設立年月 2011年3月
- 事業開始 2011年4月
- 資本金 30百万円
- 常勤役員数 14名(※2016年11月末現在)



アプリやってます！

毎日更新! 日刊ヴィレッジ

VV最新アイテムを
とりあえず把握♪
ショッピングアプリ



(通販サイト)
<http://vvstore.jp>

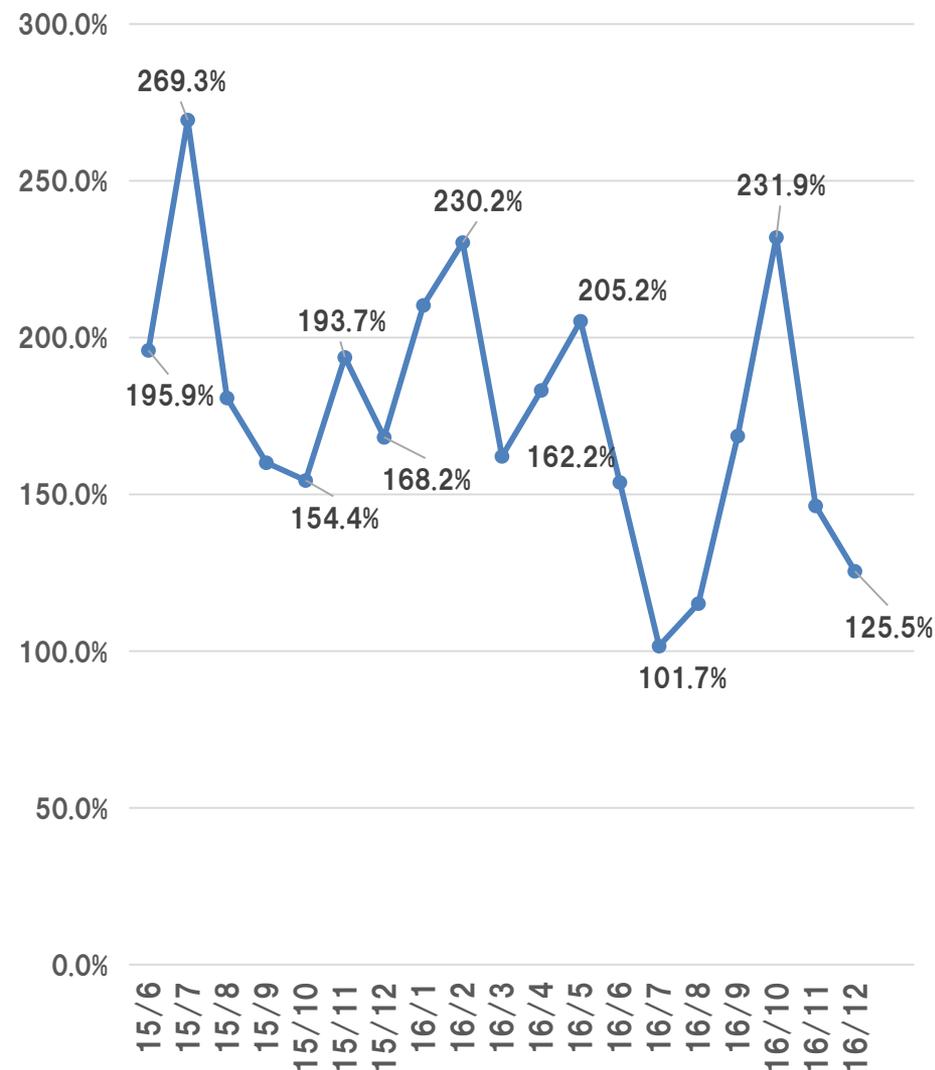


業績報告と売上昨対

(単位:百万円)

PL	2016年		2017年			
	5月期		5月期			
	Q4 (実績)	Q1 (実績)	Q2 (実績)	Q3 (計画)	Q4 (計画)	
売上高	651	144	350	581	807	
計画比(%)	102.9	94.9	99.5	-	-	
前期比(%)	177.5	110.5	120.2	118.2	124.1	
売上総利益	253	59	134	222	308	
計画比(%)	109.4	91.1	92.2	-	-	
前期比(%)	157.8	117.6	122.9	114.8	121.7	
販売管理費	238	60	128	208	288	
計画比(%)	103.9	89.2	87.9	-	-	
前期比(%)	160.8	123.6	121.8	117.0	121.2	
営業利益	15	▲0	6	14	20	
計画比(%)	636.9	(+1)	(+6)	-	-	
前期比(%)	122.3	(▲2)	151.2	90.2	130.8	
経常利益	13	▲0	6	13	18	
計画比(%)	2826.3	(+2)	(+7)	-	-	
前期比(%)	130.8	(▲1)	176.7	91.8	136.2	
税前当純利益	15	▲0	5	13	18	
計画比(%)	3137.5	(+2)	(+6)	-	-	
前期比(%)	145.2	(▲3)	121.0	83.4	122.7	

■公式通販 売上昨対(※受注金額ベース)

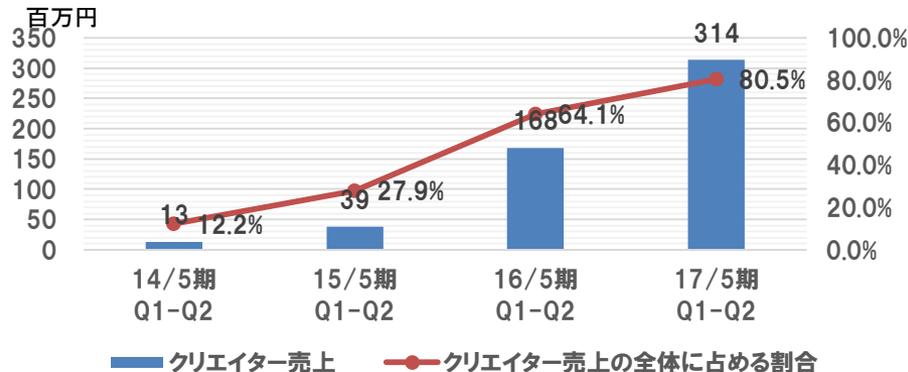


※1 パーセンテージで記載出来ない箇所は、括弧内にて差額を表示しております。

さらなる成長に向けて(ネット通販)

クリエイター商品・限定商品のさらなる拡充

クリエイター商品・限定商品は順調に成長しています。
さらなる拡充を目指し、日々商品開拓を進めています。



<< 反響があったクリエイター商品 >>

惑星キャンディ



セーラー服パジャマ



ふわふわ
食パンソファ



文豪マフラー
「ドグラ・マグラ」



主たる販売商品の変遷

2011年5月期から

店舗でも販売している
卸問屋から仕入れる
商品

2013年5月期から

どこにでも売って
いない個人クリエイ
ターの商品

2015年5月期から

商品を持っていない
アーティストとタイ
アップし、ヴィレッジ
ヴァンガードウェブ
ドで生産した限定商品

海外仕入、海外販売

<海外仕入>

仕入チャネルの拡大策として、
海外仕入れを強化しております。

海外クリエイターの開拓を進めてい
ます。

<海外販売>

海外のお客様が増えています。

海外のお客様がより簡単にお買い
物をして頂ける環境作りを整えてい
ます。

営業方針の変更

<前期まで>

すべてのクリエイターを一律に担当
し、質的にも、量的にも差異のない
提案を行っていた。

<今期から>

有力クリエイターへの関与度を高め
て、創作活動のさらなる進化に貢献
していく。